



平野 武志 議員
hirano takeshi

問 積極的なイベント開催を

答 既存のイベントをより魅力あるものに企画検討します —— 町長

**町主催のイベント
企画を提案します**

平成28年は、「新幹線開業記念」の冠

をつけ、様々なイベントを実施し、交流人口の増加など大きく飛躍した年となりました。

この効果を継続するためには、新規イベントの開催が必要と考えます。イベントを次とのおり提案しますので、町長の見解を伺います。

(1) 新幹線開業一周年事業

(2) はこだて和牛祭：知名度向上を目的に「はこだて和牛」をメインとした企画

(3) 木古内町の歴史・文化イベント：歴史の冊子作りなど「いかりん館」で実施、「寒中みそぎ」の無形文化財指定を目指すイベントの拡大

(4) 町主催の婚活イベント：町が主体となる企画の提案

(5) 海・山・自然を活用した新規イベント：磯場や薬師山を利用したイベント

大森町長

(1) 新幹線開業1周年記念イベントの開催を木古内公益振興社と検討しています。

(2) はこだて和牛については、産業まつりや道の駅まつりにおけるはこだて和牛まつりなどを提案しますので、町長の見解を伺います。

(3) 町内の高齢のかたより話を伺い、絵本作りを進めています。「いかりん館」の和牛商品の提供を実施しています。はこだて和牛をメインとしたイベントについて、展示の充実、資料展示会を開催するなど、事

が、知名度のある伝統的な奇祭であり、町と

しておませんので、難しいと判断しています。

野村教育長

(3) 町内の高齢のかたより話を伺

いたいと思います。

(4) 従来のとおり民間の取り組みに人的支援を含めた支援をします。

(5) 今年度には芝桜を周遊する花と歴史のスタンプラリーを実施し、



寒中みそぎフェスティバルでの青森県今別町の「大川平荒馬」
今後も魅力的なイベントが求められる

大森町長

(3) 寒中みそ

ぎの無形文化材指定を目指すことについては、道の指定基準に該当しませんので、難しいと判断しています。

が、知名度のある伝統的な奇祭であり、町としておませんので、難しいと判断しています。